

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・30点)

①  $3 + 2 =$

②  $5 - 2$

③  $1 + 5$

④  $4 - 3$

⑤  $4 + 3$

⑥  $6 - 1$

2 まえから 4わだけ、いろを ぬりましょう。(20点)

(まえ)



3 あいて いる ところに、すう字を かきましょう。(各5点・30点)

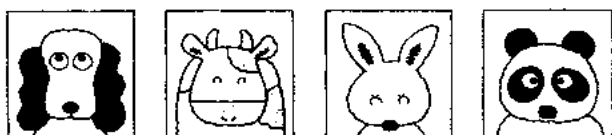
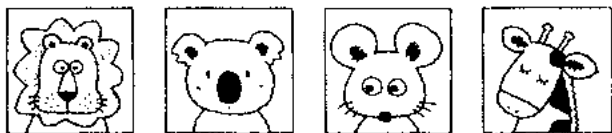
① 

8			11	12		14
---	--	--	----	----	--	----

② 

20		18		16		14
----	--	----	--	----	--	----

4 えを 見て、○に すう字を かきましょう。(各5点・20点)



①



は、

うえから

みぎから

ばんめ

ばんめ

②



は、

したから

ひだりから

ばんめ

ばんめ

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $2 + 4$

②  $6 - 2$

③  $1 + 8$

④  $7 - 3$

⑤  $3 + 5$

⑥  $9 - 4$

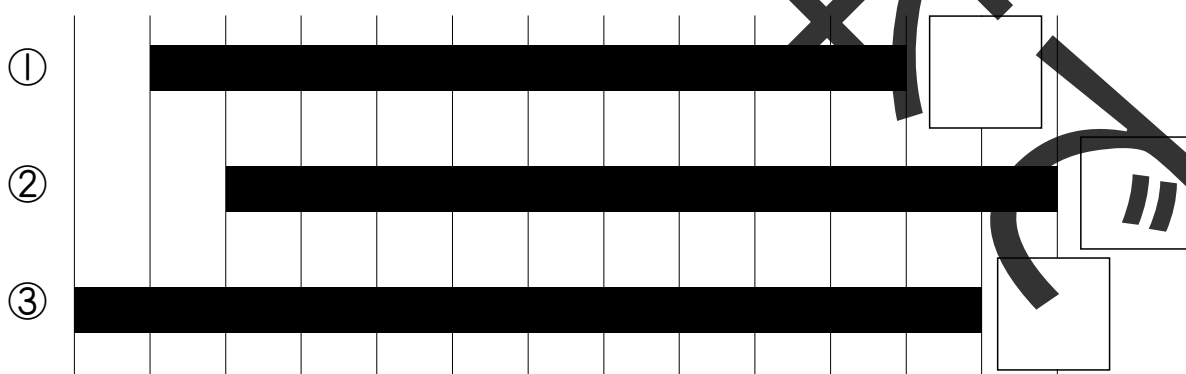
⑦  $5 + 4$

⑧  $8 - 7$

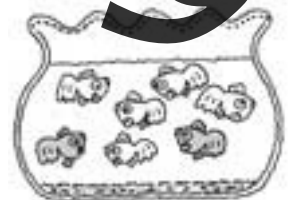
2 まえから 5ばんめの <sup>くるま</sup>車に、いろを ぬりましょう。(20点)



3 ながい じゆんに、□に すう字<sup>じ</sup>を かきましょう。(20点)



4 <sup>きん</sup>金ぎよばちの <sup>なか</sup>中に、<sup>あか</sup>赤い 金ぎよが 5ひき、  
くろい 金ぎよが 2ひき います。みんなで  
なんびき いますか。(式と答え各10点・20点)



しき

こたえ

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $3 + 3$

②  $6 - 3$

③  $0 + 6$

④  $8 - 4$

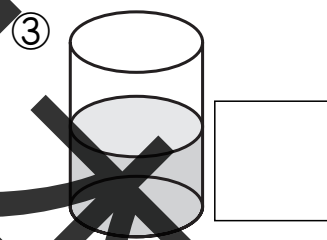
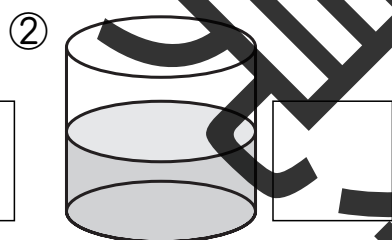
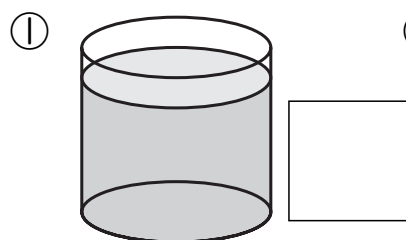
⑤  $6 + 2$

⑥  $7 - 6$

⑦  $1 + 9$

⑧  $9 - 5$

2 いれものに <sup>みず</sup>水が <sup>はい</sup>入って います。おい <sup>じゅん</sup>じゅんに、  
□に <sup>じ</sup>すう字を かきましょう。(20点)



3 でんせんに、つばめが 5わ とまって います。  
そこへ、また 3わ とんで きました。  
あわせて なんわでしょう。(式と答え各10点・20点)

しき

こたえ

4 ちゅう車<sup>しゃ</sup>じょうに、じどう車<sup>で</sup>が 7だい  
あります。いま、2だい 出で いました。

しき

こたえ



1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $5 + 3$

②  $8 - 3$

③  $7 - 2$

④  $4 + 4$

⑤  $2 + 8$

⑥  $8 - 5$

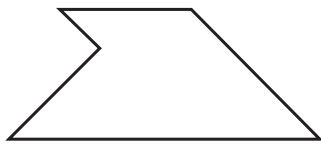
⑦  $9 - 7$

⑧  $4 + 5$

2 <sup>した</sup>下の かたちは、を なんまい つかって いるでしょう。

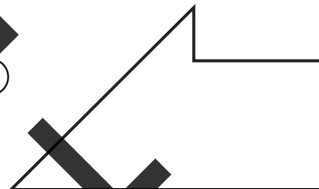
(各10点・20点)

①



こたえ

②



こたえ

3 わたしは、6さいです。おねえさんは、わたしより 3さい <sup>としうえ</sup>年上です。おねえさんは、なんさいでしょう。(式と答え各10点・20点)

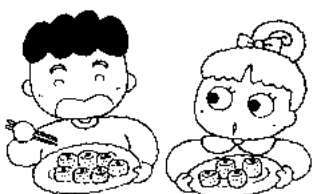


しき

こたえ

4 おにいさんは、しゅうまいを 7こ たべました。わたしは、4こ たべました。どちらが どれだけ おおく たべましたか。

(式と答え各10点・20点)



しき

こたえ

が

おい

算

1学期総まとめ

がんばろう！テスト①

月 日  
でん

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・30点)

①  $3+2=5$

②  $5-2=3$

③  $1+5=6$

④  $4-3=1$

⑤  $4+3=7$

⑥  $6-1=5$

2 まえから 4羽だけ、いろを ぬりましょう。(20点)

(まえ)



3 あいて いる ところに、すう字を かきましょう。(各5点・30点)

① 8 9 10 11 12 13 14

② 20 19 18 17 16 15 14

4 えを 見て、○に すう字を かきましょう。(各5点・20点)



①  $\left\{ \begin{array}{l} \text{上から} \\ \text{下から} \end{array} \right. \left\{ \begin{array}{l} 2 \\ 4 \end{array} \right. \text{ばんめ}$

②  $\left\{ \begin{array}{l} \text{上から} \\ \text{下から} \end{array} \right. \left\{ \begin{array}{l} 3 \\ 3 \end{array} \right. \text{ばんめ}$

## — 解説 —

お子さんのやったプリントに、特大の花まるをつけてあげましょう。大きな花まるがつくと、お子さんは、とても自信をもちます。

では、問題の解説です。

①は、たし算とひき算が、交互にできます。たし算のあとのひき算は、まちがえやすいのですが、落ち着いてやっていけばだいじょうぶです。

②は、前から4羽の鳥をぬっていたら、正解です。

③は、数字の並び方を考える問題です。右はしと左はしの数字をみると、数字の並び方の約束が、わかります。

④は、左右の位置を示してあげるとわかりやすくなります。  
\*一年生は、順番や上下左右などの位置関係を理解する大切な時期です。けれども、順番や位置を考える問題は、教科書にそれほど多くはついていないわけではありません。工作をしたり、食事をするときなどをうまく生かして、左右を教えていくとよいでしょう。

## 〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：1学期総まとめ「がんばろうテスト」の③と④

算

1学期総まとめ

がんばろう！テスト②

月 日  
でん

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $2+4=6$

②  $6-2=4$

③  $1+8=9$

④  $7-3=4$

⑤  $3+5=8$

⑥  $9-4=5$

⑦  $5+4=9$

⑧  $8-7=1$

2 まえから 5ばんめの 車に、いろを ぬりましょう。(20点)

(まえ)



3 ながい じゆんに、□に すう字を かきましょう。(20点)



4 金ぎよばちの 中に、赤い 金ぎよが 5ひき、くろい 金ぎよが 2ひき います。みんなで なんびき いますか。(式と答え各10点・20点)



①  $5+2=7$  きたえ 7ひき

## — 解説 —

お子さんがプリントをやっているとき、えんぴつがすいすい動くときもあるし、えんぴつの動きがとまってしまうときもあるかもしれません。今は、お子さんがペースをつかむまで、見守ってあげてください。

では、問題の解説です。

①は、たし算とひき算のおさらいです。ひき算は、くりかえしやっていると、必ずできるようになります。

②は、順番の問題です。「前から5ばんめ」なので、5番目の車を1台だけぬります。

③は、はしがそろっていないので、リボンをくぎっている線の数数を数えて、長さをくらべます。

④は、「5と2をあわせた」数を考えます。色がちがっていても、金魚の合計をだすことができます。

\*色えんぴつを使って、「+」の記号を赤でなぞり、「-」の記号を青でなぞっておくと、計算しやすくなります。また、文章題の「あわせて」「のこりは」などのことばにも、色えんぴつでしるしをつけておくとよいでしょう。

## 〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：1学期総まとめ「がんばろうテスト」の③と④

算  
1年

1学期総まとめ

がんばろう！テスト③

月 日  
でん

1 つぎの けいさんを ししましょう。(各5点・40点)

①  $3+3=6$

②  $6-3=3$

③  $0+6=6$

④  $8-4=4$

⑤  $6+2=8$

⑥  $7-6=1$

⑦  $1+9=10$

⑧  $9-5=4$

2 いれものに <sup>みず</sup>水が <sup>はい</sup>入っています。おい <sup>い</sup>ゆんに、  
□に すう字を かきましょう。(20点)3 でんせんに、つばめが 5わ とまっています。  
そこへ、また 3わ とんで きました。  
あわせて なんわでしょう。(式と答え各10点・20点)

しき  $5+3=8$

こたえ 8わ

4 ちゅうじょうに、じどう車が 7だい  
あります。いま、2だい 出て いきました。  
のこりは なんだいでしょう。(式と答え各10点・20点)

しき  $7-2=5$

こたえ 5だい

— 解 説 —

お子さんがプリントをやっているとき、おうちのかたは、なるべくそばにいてあげてください。お子さんは、安心してプリントをやることができます。

では、問題の解説です。

1 は、たし算とひき算のおさらいです。0のついている計算は、慣れると簡単にできるのですが、はじめは、なかなかわかりにくいものです。同じような問題を何題かやって、やりかたをおぼえていきましょう。

2 は、かさの問題です。はじめにいれものの大きさをくらべましょう。いれものの大きさが同じときは、水の高さでくらべます。

3 は、あわせた数を求めるので、たし算をつかいます。

4 は、のこりを求めるので、ひき算をつかいます。

\*一年生のこの時期は、文章題に慣れていないので、文を読んだだけでは、たすのかひくのか迷ってしまいます。そこで、文章題にでてくる動物や物をおはじきなどにおきかえて、数の変化をお子さんに見せてあげるとよいでしょう。

〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：1学期総まとめ「がんばろうテスト」の②

算  
1年

1学期総まとめ

がんばろう！テスト④

月 日  
でん

1 つぎの けいさんを ししましょう。(各5点・40点)

①  $5+3=8$

②  $8-3=5$

③  $7-2=5$


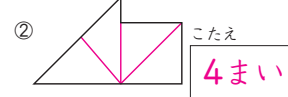
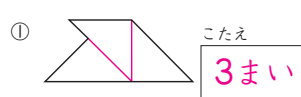
④  $4+4=8$

⑤  $2+8=10$

⑥  $8-5=3$

⑦  $9-7=2$

⑧  $4+5=9$

2 下の かたちは、を なんまい つかって いるでしょう。  
(各10点・20点)3 わたしは、6さいです。おねえさんは、わたしより 3さい  
年上です。おねえさんは、なんさいでしょう。(式と答え各10点・20点)

しき  $6+3=9$

こたえ 9さい

4 おにいさんは、しゅうまいを 7こ たべました。わたしは、4こ  
たべました。どちらが どれだけ おおく たべましたか。  
(式と答え各10点・20点)

しき  $7-4=3$

こたえ おにいさんが

3こ

おい

— 解 説 —

お子さんがプリントをやったら、すぐに丸をつけてあげてください。お子さんは、やりおわったばかりの問題に丸がつくと、とても自信をもちます。

では、問題の解説です。

1 は、「+」や「-」の記号をよく見るように、アドバイスしてあげてください。

2 は、もともになる三角と同じ大きさに紙を切って、かたちにあてはめると、わかりやすくなります。

3 は、「3さい年上」ということは、「3つ数が多い」ということですから、たし算で考えます。

4 は、ちがいをだす問題なので、ひき算で考えます。

\*「のこりはいくつ」という文章題と、「どちらがどれだけおい」という文章題は、ひき算をつかいます。問題になじんでくると、簡単にできるようになりますので、同じような問題をたくさんやってください。

〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：1学期総まとめ「がんばろうテスト」の①と②

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $11 + 4 =$

②  $15 - 2$

③  $13 + 6$

④  $18 - 6$

⑤  $12 + 3$

⑥  $16 - 5$

⑦  $14 + 5$

⑧  $17 - 3$

2 つぎの かずは、いくつと いくつに わけられるでしょう。(各5点・20点)

①  $5 < \bigcirc$

②  $8 < \bigcirc$

③  $7 < \bigcirc$

④  $9 < \bigcirc$

3 あと いくつで、10に なるでしょう。(各5点・20点)

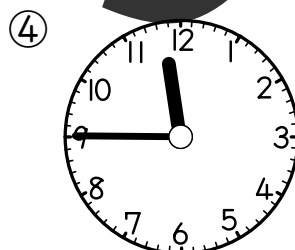
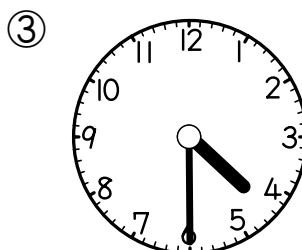
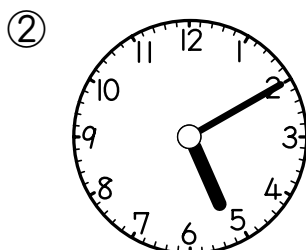
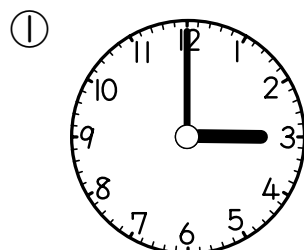
①  $\bigcirc > 10$

②  $\bigcirc > 10$

③  $\bigcirc > 10$

④  $\bigcirc > 10$

4 とけいを見<sup>み</sup>て、に じこくを かきましょう。(各5点・20点)



じ ぶん

じ ぶん

じ ぶん

じ ぶん



1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $7 + 5$

②  $12 - 6$

③  $8 + 6$

④  $11 - 7$

⑤  $5 + 9$

⑥  $15 - 8$

⑦  $8 + 8$

⑧  $13 - 5$

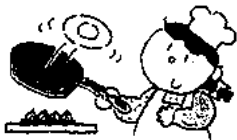
2 ケーキが、おさらにものって います。一つの おさらには 3こ、もう一つの おさらには 8こです。ケーキは、ぜんぶでいくつですか。(式と答え各10点・20点)



しき

こたえ

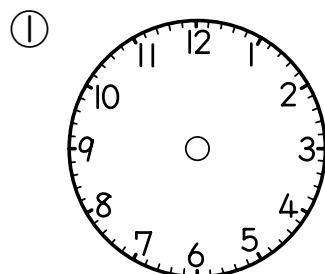
3 たまごが 12こ あります。まり子さんは、目玉やきを 5こ 作りしました。たまごは、なんこ のこっていますか。(式と答え各10点・20点)



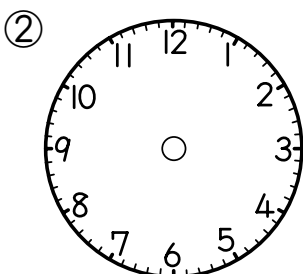
しき

こたえ

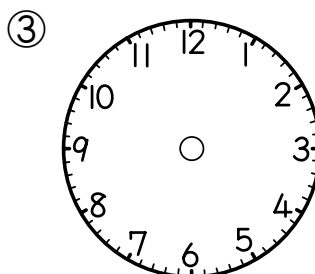
4 つぎの じこくを、とけいに かきましょう。(各5点・20点)



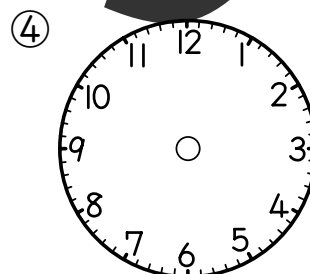
10じ



2じはん



8じ20ぶん



4じ42ぶん



1 つぎの けいさんを しましょう。(各4点・40点)

①  $15 - 8 + 3$

②  $13 + 5 - 9$

③  $14 + 3 - 8$

④  $14 - 7 - 3$

⑤  $12 - 6 + 4$

⑥  $12 + 3 - 8$

⑦  $8 + 5 - 7$

⑧  $16 - 9 + 7$

⑨  $13 - 7 + 6$

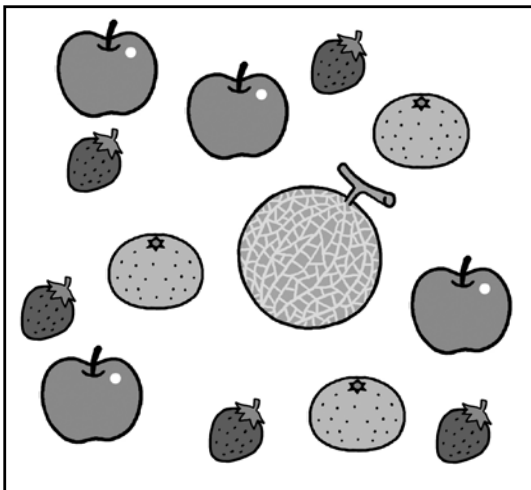
⑩  $8 + 8 - 9$





2 だんごが 7こ、おはぎが 6こ ありました。かぞくで 8こ たべました。まだ、なんこのこって いるでしょう。(式と答え各10点・20点)

しき

こたえ

3 くだものの かずを しらべて、○に いろを ぬりましょう。(40点)



	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $7 + 7$

②  $15 - 7$

③  $12 - 8$

④  $8 + 5$

⑤  $9 + 9$

⑥  $13 - 7$

⑦  $11 - 6$

⑧  $6 + 8$

2 バードウォッチングに 行きました。ごぜん中に、とりを  
9しゅるい 見ました。ごごは、もしゅるい 見ました。  
ぜんぶで なんしゅるい 見ましたか。(式と答え各10点・20点)

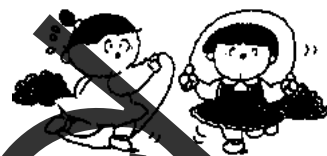


しき

こたえ

3 みどりさんは、なわとびで 17かい つづけて  
とべます。はるこさんは、9かい つづけて  
とべます。どちらが なんかい おおいですか。

(式と答え各10点・20点)



しき

こたえ

4 バスに おきゃくが 16人 のって います。  
ていりゅうじょで 7人 おりて、4人 のりました。  
いま、おきゃくは なん人 のって いますか。(式と答え各10点・20点)



しき

こたえ

算  
1 年

2学期総まとめ

がんばろう！テスト①

月 日  
でん

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

- ①  $11 + 4 = 15$       ②  $15 - 2 = 13$   
 ③  $13 + 6 = 19$       ④  $18 - 6 = 12$   
 ⑤  $12 + 3 = 15$       ⑥  $16 - 5 = 11$   
 ⑦  $14 + 5 = 19$       ⑧  $17 - 3 = 14$

2 つぎの かずは、いくつといくつに わけられるでしょう。(各5点・20点)

- ①  $5 \div 2$       ②  $8 \div 4$       ③  $7 \div 5$       ④  $9 \div 3$   
 ①  $5 \div 3$       ②  $8 \div 4$       ③  $7 \div 2$       ④  $9 \div 6$

3 あと いくつで、10に なるでしょう。(各5点・20点)

- ①  $3 > 10$       ②  $6 > 10$       ③  $2 > 10$       ④  $5 > 10$   
 ①  $7 > 10$       ②  $4 > 10$       ③  $8 > 10$       ④  $5 > 10$

4 とけいを 見て、□に じこくを かきましよう。(各5点・20点)

- ①      ②      ③      ④   
 3じ ふん      5じ 10ぶん      4じ 30ぶん      11じ 45ぶん

## — 解 説 —

このプリントは、お子さんひとりで答えあわせができるようになっています。自分のやった問題の答えあわせを自分でできるようになると、まちがえた問題の見直しがじょうずになってきます。

では、問題の解説です。

1 は、十の位はそのまま、一の位を計算します。一の位を赤、十の位を青というように、位によって色をかえておくと、計算しやすくなります。

2 は、ひき算の考え方でできます。①は、「 $5 - 2$ 」、②は、「 $8 - 4$ 」の答えをだしましょう。

3 は、あわせると10になる数の問題です。

4 は、時刻の問題です。長針は、ひとめもりが1分です。この時期は、時計を読むのはなかなか大変なことです。「～時」と「～時30分」がわかれば、一年生の時計の学習は、だいじょうぶです。

## &lt;おすすめプリント&gt;

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：1学期総まとめ「がんばろうテスト」の④

算  
1 年

2学期総まとめ

がんばろう！テスト②

月 日  
でん

1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

- ①  $7 + 5 = 12$       ②  $12 - 6 = 6$   
 ③  $8 + 6 = 14$       ④  $11 - 7 = 4$   
 ⑤  $5 + 9 = 14$       ⑥  $15 - 8 = 7$   
 ⑦  $8 + 8 = 16$       ⑧  $13 - 5 = 8$

2 ケーキが、おさらに のって います。一つの おさらには 3こ、もう 一つの おさらには 8こです。ケーキは、ぜんぶで いくつですか。(式と答え各10点・20点)

- しき  $3 + 8 = 11$       こたえ 11こ

3 たまごが 12こ あります。まり子さんは、目玉やきを 5こ つくりました。たまごは、なんこ のこっていますか。(式と答え各10点・20点)

- しき  $12 - 5 = 7$       こたえ 7こ

4 時計の じこくを、とけいに かきましよう。(各5点・20点)

- ①      ②      ③      ④   
 10じ      2じはん      8じ20ぶん      4じ42ぶん

## — 解 説 —

お子さんがすすらやっていると、そのまますすめましょう。でも、お子さんが考えこんでいたり、プリントから目がはなれているときは、おうちの方が、少し助けてあげてください。問題を解くきっかけがあれば、お子さんは、また、がんばることができます。

では、問題の解説です。

1 は、くり上がりのたし算とくり下がりひき算のおさらいです。ひき算だけまとめでやると、やりやすくなります。

2 は、「ぜんぶでいくつ」という問題なので、たし算をつかいます。

3 は、「のこりはいくつ」という問題なので、ひき算をつかいます。

4 は、長針のさしている数字がいくつになっているのか、いっしょに確かめてあげてください。

\*学校の授業はたし算から習うことが多いので、ひき算は、たし算にくらべると、問題をやる量が少なくなっています。おうちでは、なるべくひき算の計算をやりましょう。

## &lt;おすすめプリント&gt;

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：2学期総まとめ「がんばろうテスト」の③と④

算  
1 年

2学期総まとめ

がんばろう！テスト③

月 日  
でん

① つぎの けいさんを ししましょう。(各4点・40点)

- ①  $15 - 8 + 3 = 10$       ②  $13 + 5 - 9 = 9$   
 ③  $14 + 3 - 8 = 9$       ④  $14 - 7 - 3 = 4$   
 ⑤  $12 - 6 + 4 = 10$       ⑥  $12 + 3 - 8 = 7$   
 ⑦  $8 + 5 - 7 = 6$       ⑧  $16 - 9 + 7 = 14$   
 ⑨  $13 - 7 + 6 = 12$       ⑩  $8 + 8 - 9 = 7$

② だんごが 7こ、おしきが 6こ ありました。かぞくで 8こ たべました。まだ、なんこ のこって いるでしょう。(式と答え各10点・20点)



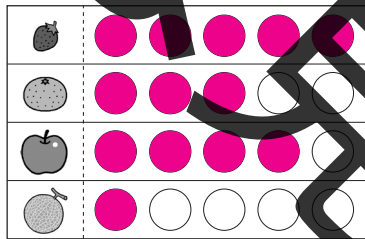
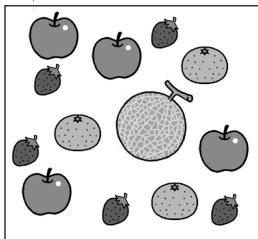
しき

$7 + 6 - 8 = 5$

こたえ

5こ

③ くだもの の かずを しらべて、○に いるを ぬきましょう。(40点)



## — 解 説 —

毎日、同じ時間にプリントをやるほうが、勉強しやすくなります。また、お子さんが、自分の勉強時間を自分で決めることができるようになると、力がついてきます。

では、問題の解説です。

①は、3つの数の計算です。左から順に計算します。

②は、3つの数の式をつくってもいいし、「 $7 + 6$ 」の式と、その答えの13を使った「 $13 - 8$ 」のふたつの式にすることもできます。

③は、物の数を数えて整理し、表に表す問題です。果物の数えまちがいがなく、イラストに印をつけながら数えてみましょう。○がぬれたら、どの果物がいちばん多いかなど、そこから読み取れることも確認しましょう。

## &lt;おすすめプリント&gt;

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：2学期総まとめ「がんばろうテスト」の①

算  
1 年

2学期総まとめ

がんばろう！テスト④

月 日  
でん

① つぎの けいさんを ししましょう。(各5点・40点)

- ①  $7 + 7 = 14$       ②  $15 - 7 = 8$   
 ③  $12 - 8 = 4$       ④  $8 + 5 = 13$   
 ⑤  $9 + 9 = 18$       ⑥  $13 - 7 = 6$   
 ⑦  $11 - 6 = 5$       ⑧  $6 + 8 = 14$

② バードウォッチングに いきました。ごぜん中に、とりを 9しゅるい 見ました。ごごは、6しゅるい 見ました。ぜんぶで なんしゅるい 見ましたか。(式と答え各10点・20点)



しき

$9 + 6 = 15$

こたえ

15しゅるい

③ みどりさんは、なわとびで 17かい つづけて とべます。はる子さんは、9かい つづけて とべます。どちらが なんかい おおいですか。(式と答え各10点・20点)



$17 - 9 = 8$

こたえ

みどりさんが8かいおおい

④ バスに おきゃくが 16人 のって います。ていりゅうばよで 7人 おりて、4人 のりました。いま、おきゃくは なん人 のって いますか。(式と答え各10点・20点)



$16 - 7 + 4 = 13$

こたえ

13人

## — 解 説 —

わからない問題があったときは、その問題をとばして次の問題にすすみましょう。わからなかった問題は、あとで答えを見ながら、ゆっくりやれば、きっとできます。

では、問題の解説です。

①は、計算の復習問題です。ひき算をたし算とまちがえないようにしましょう。

②は、「ぜんぶでなんしゅるい」という問題なので、たし算をつかいます。「しゅるい」という単位でも、考え方は「ぜんぶでなんこ」や「ぜんぶでいくつ」という問題と同じです。

③は、ちがいをだす問題なので、ひき算をつかいます。

④は、3つの数の計算式をつくってもいいですし、ふたつの式にすることもできます。

\*同じような問題を何題もやっていると、文章題に慣れてきて、ひとりで式をたてることができるようになります。そうなれば、文章題は、もうこわくありません。

## &lt;おすすめプリント&gt;

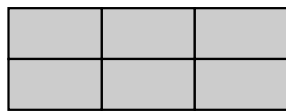
お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：2学期総まとめ「がんばろうテスト」の②

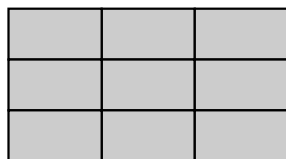
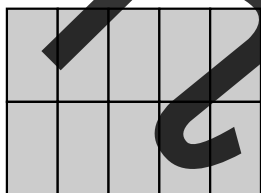
1年：3学期総まとめ「がんばろうテスト」の①

- ① おなじ タイルを ならべて かたちを つくりました。  
ひろいほうの かたちに まるを つけましょう。(各20点・40点)

①



②



- ② 10まいずつ たばに して かぞえました。なんまい ありますか。  
□に すう字を かきましよう。(各10点・30点)

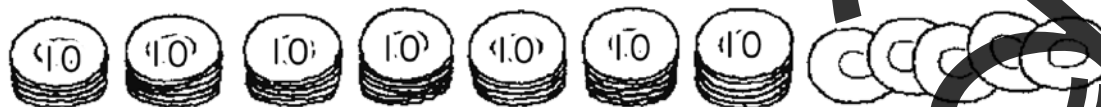
①




②

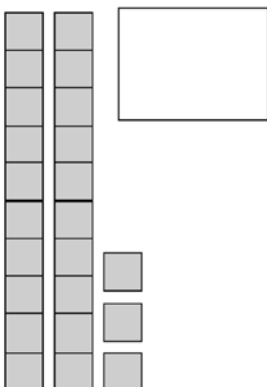



③

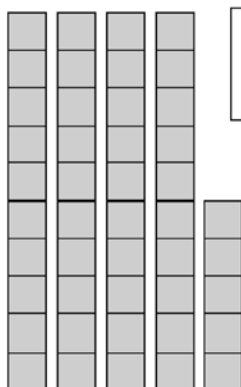



- ③ タイルの かずを、□に すう字で かきましよう。(各10点・30点)

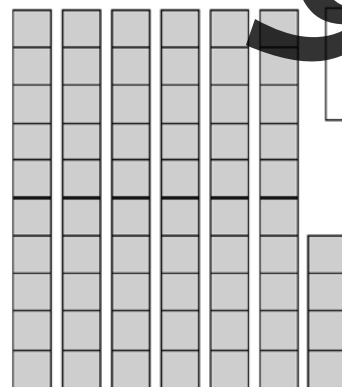
①



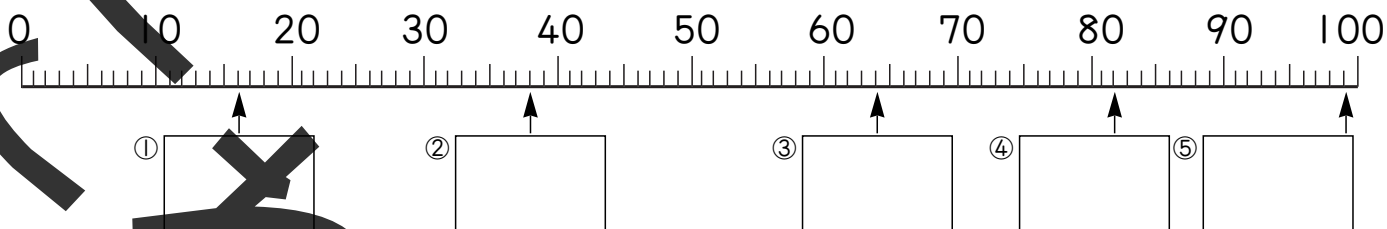

②



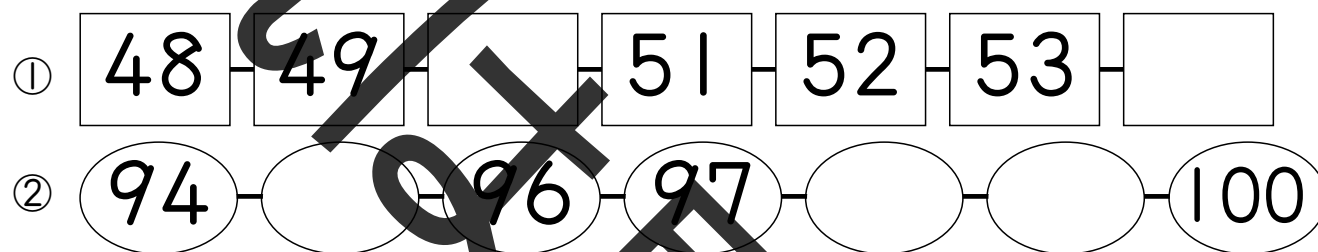

③



1 いくつか。□に、すう字をかきましょう。(各5点・25点)



2 あいて いる ところに、すう字をかきましょう。(各4点・20点)



3 □に、あう すう字をかきましょう。(各5点・15点)

- ① 80は、76より □ おおい かずです。
- ② 77より 3 おおい かずは、 □ です。
- ③ 10を □ に あつめた かずは、100です。



4 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

- ①  $20 + 9 =$  ②  $72 - 2$
- ③  $8 + 30$  ④  $60 - 20$
- ⑤  $60 + 30$  ⑥  $33 - 2$
- ⑦  $3 + 64$  ⑧  $54 - 30$

1 つぎの かずの、<sup>じゅう</sup>十のくらいと <sup>いち</sup>一のくらいを かきましょう。

(各5点・10点)

① 48 → 

--

--

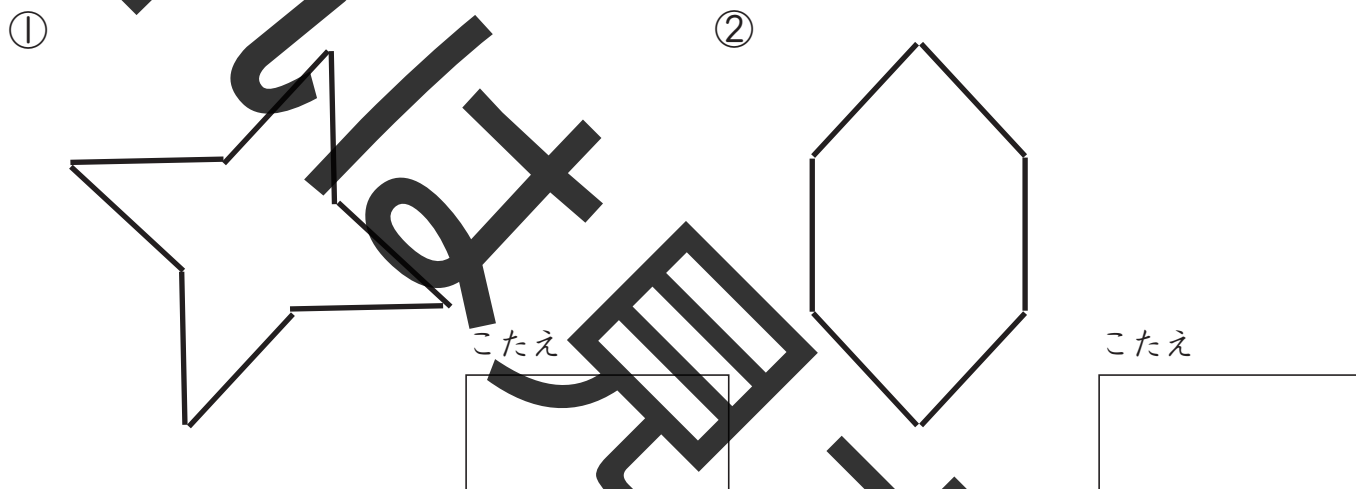
② 60 → 

--

--

2 <sup>した</sup>下の <sup>ほん</sup>かたちは、ぼうを なん本 つかって いるでしょう。

(各25点・50点)



3 ひろ子さんは、きってを 74まい もって います。  
おとうさんから 20まい もらいました。ぜんぶで なんまいに  
なったでしょう。(式と答え各10点・20点)



しき



こたえ



4 こうえんに、木が <sup>き</sup>87本 <sup>ほん</sup>うえて あります。かれた 木を、30本  
ぬきました。木は、なん本 のこって いますか。(式と答え各10点・20点)



しき



こたえ



1 つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $32 + 25$

②  $84 - 42$

③  $97 - 31$

④  $28 + 71$

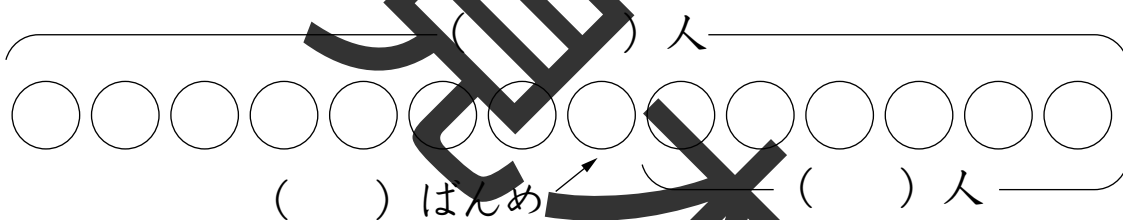
⑤  $23 + 64$

⑥  $77 - 73$

⑦  $59 - 37$

⑧  $33 + 66$

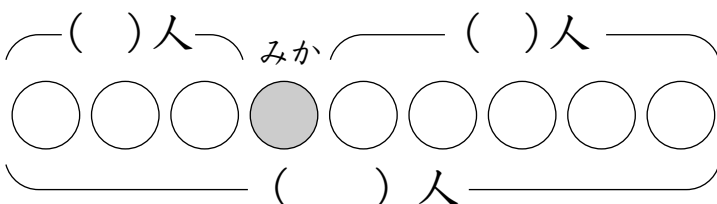
2 子どもが 14人<sup>にん</sup> ならんで います。みのるくんは まえから 8ばんめに います。みのるくんの うしろには なん人 ならんで いますか。( ) に かずを かいてから しきと こたえを かきましょう。(図、式、答え各10点・30点)



しき

こたえ

3 子どもが ならんで います。みかさんの まえに 3人 います。みかさんの うしろには 5人 います。ぜんぶで なん人 ならんで いますか。( ) に かずを かいてから しきと こたえを かきましょう。(図、式、答え各10点・30点)



しき

こたえ

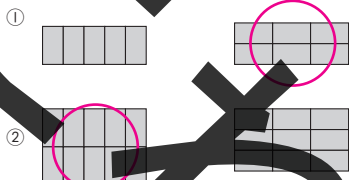
算  
1 年

3学期総まとめ

がんばろう！テスト①

月 日  
でん

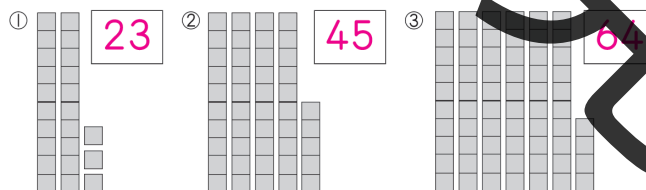
- ① おなじサイズのタイルをならべてかたちをつくりました。ひろいはこのかたちにまるをつけましょう。(各20点・40点)



- ② 10まいずつのたばに100円硬貨をかぞえました。なんまいありますか。□にすう字をかきましょう。(各10点・30点)



- ③ タイルのかずを、□にすう字でかきましょう。(各10点・30点)



## — 解説 —

お子さんのやったプリントは、なるべくファイルして、とっておきましょう。全部できているプリントを見るのは、自信がつきますし、あとでまちがえた問題だけ見直せば、苦手な問題を効率よくなくすことができます。

では、問題の解説です。

①は、広さを比べる問題です。タイルの数を数えて広さを調べ、数の多いほうに○をつけましょう。

②は、100までの数を考える問題です。100円硬貨におきかえて考えると、わかりやすくなります。

③は、タイルで100までの数を考えます。1本の長いタイルが、タイル10こぶんをあらわしていますから、長いタイルが2本あれば、タイル20こぶんになります。

\*この時期の一年生は、大人からみれば簡単な100までの数の問題でも、すらすら解くことはできません。けれども、100円硬貨をつかいながら、似たような問題をいくつかやると、十進法がわかってきます。

## 〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：2学期総まとめ「がんばろうテスト」の④

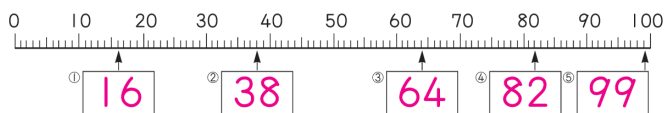
算  
1 年

3学期総まとめ

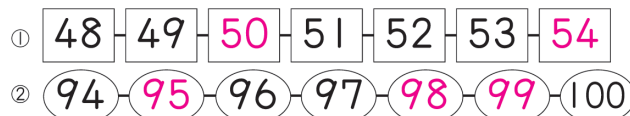
がんばろう！テスト②

月 日  
でん

- ① いくつですか。□に、すう字をかきましょう。(各5点・25点)



- ② あいて いる ところに、すう字をかきましょう。(各4点・20点)



- ③ □に、あう すう字をかきましょう。(各5点・15点)

- ① 80は、76より 4 おおい かずです。  
② 77より 3 おおい かずは、80 です。  
③ 10を 10 に あつめた かずは、100です。



- ④ つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

- ①  $20 + 9 = 29$       ②  $72 - 2 = 70$   
③  $8 + 30 = 38$       ④  $60 - 20 = 40$   
⑤  $60 + 30 = 90$       ⑥  $33 - 2 = 31$   
⑦  $3 + 64 = 67$       ⑧  $54 - 30 = 24$

## — 解説 —

プリントをやるときは、はじめにざっとみて、自分でできそうな問題からやっていくように、お子さんにアドバイスしてあげてください。たとえば、計算が好きだったら、計算問題からやっていくとよいでしょう。

では、問題の解説です。

①は、1めもりが1をあらわしています。たとえば、10のところから6めもり右にすすんだら、16になります。

②は、数字の並び方を左から右にみて、数がふえているのかへっているのかを考えてから、問題をやりましょう。

③は、1の問題の数直線を利用して考えると、とてもわかりやすくなります。

④は、お子さんといっしょに、一の位と十の位の色わけをしてみましょう。位がわかると、計算しやすくなります。

\*数直線の小さなめもりを数えるときは、きれいにけずった鉛筆かシャープペンシルの先をつかうとよいでしょう。シャープペンシルの芯をださないでめもりを数えると、数直線が汚れないので、数えやすくなります。

## 〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：3学期総まとめ「がんばろうテスト」の③と④

算

3学期総まとめ

1 年

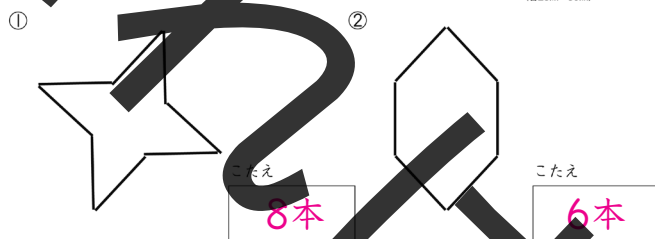
がんばろう！テスト③

月 日  
でん

- ① つぎの かずの、十のくらいと 一のくらいを かきましょう。  
(各5点・10点)

① 48 → 4 8      ② 60 → 6 0

- ② 下の かたちは、ぼうしを なん本 つかって いるでしょう。  
(各25点・50点)



- ③ ひろさんは、きつてを 74まい もっています。  
おとうさんから 20まい もらいました。ぜんぶで なんまいに  
なりましたでしょう。(式と答え各10点・20点)

 しき  $74 + 20 = 94$       ことえ 94まい

- ④ こうえんに、木が 87本 うえて あります。かたえ 木を、30本  
ぬきました。木は、なん本 のこって いますか。(式と答え各10点・20点)

 しき  $87 - 30 = 57$       ことえ 57本

## — 解 説 —

お子さんは、プリント学習をとてがんばりました。今のお子さんは、大きな自信をもっています。二年生のプリントにも、ぜひ、挑戦してみてください。

では、問題の解説です。

①は、位を考える問題です。一番右はしの数字が、いつも一の位です。

②は、1本1本の直線のつながりかたを見て、それぞれの形が直線いくつ分できていくかを数え、図形の構成を理解しましょう。

③は、二けたの数が問題文にでてきますが、考え方は、一けたどうしの数の計算と同じです。

④は、のこりをだしたいので、ひき算をつかいます。

## 〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：3学期総まとめ「がんばろうテスト」の②

算

3学期総まとめ

1 年

がんばろう！テスト④

月 日  
でん

- ① つぎの けいさんを しましょう。(各5点・40点)

①  $32 + 25 = 57$       ②  $84 - 42 = 42$   
③  $97 - 31 = 66$       ④  $28 + 71 = 99$   
⑤  $23 + 64 = 87$       ⑥  $77 - 73 = 4$   
⑦  $59 - 37 = 22$       ⑧  $33 + 66 = 99$

- ② 子どもが 14人 ならんで います。みのるくんは まえから  
8ばんめに います。みのるくんの うしろには なん人 ならんで  
いますか。( )に かずを かいてから しきと ことえを  
かきましょう。(図、式、答え各10点・30点)



しき  $14 - 8 = 6$       ことえ 6人

- ③ 子どもが ならんで います。みかさんの まえに 3人 います。  
みかさんの うしろには 5人 います。ぜんぶで なん人 ならんで  
いますか。( )に かずを かいてから しきと ことえを  
かきましょう。(図、式、答え各10点・30点)



しき  $3 + 1 + 5 = 9$       ことえ 9人

## — 解 説 —

計算問題が10題近くあるときは、ノートや紙をつかって計算しましょう。方眼ノートに計算を書き写すと、位がはつきりわかるので、計算しやすくなります。

では、問題の解説です。

①は、一の位どうし、十の位どうしで計算します。

②は、文章題を図に表す問題です。文章を読んでもどんな式をつくれればよいのかわからない場合は、図をかいて考えてみましょう。

③は、みかさんの数も1として式に入れるのがポイントです。文章題を正しく図に表すことができれば、難解な文章題にであっても式をつくらせて解くことができますようになります。

## 〈おすすめプリント〉

お子さんの学習に、ご利用ください。

1年：2学期総まとめ「がんばろうテスト」の①